

PRODUCT (売れるモノづくり)

プロダクト事業

1. ジャパン・ヤーン・フェア (JY) & 総合展「THE 尾州」の開催
テキスタイルの企画開発に重要な地位を占める「糸」にかかわる企業を一堂に会する全国規模の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の貴重な出会いの場を創出し、糸からの差別化商品の新開発を推進する。JY 15周年記念事業を実施する。
また、他産業との連携強化を図り、尾州産地の新たな価値を創造することを目指す。
2. 福祉衣料に関わる開発支援
技術センター、特別支援学校、地元企業との福祉向け商品開発の支援を継続する。
3. ファッション・テクノ工房
コンピューターによる柄シミュレーションソフトを活用し、見本製作を支援する。

PERSON (人材育成)

人材育成事業

ファッション産業人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

多様化するニーズに対応できる素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術など原料から最終製品まで一連のモノづくりをはじめ、知的財産やマーケティングなど総合的にファッション産業を学ぶことで、差別化・高付加価値商品を企画し、効率的に製造できる能力を有し、アパレルや小売り企業へ積極的に提案できる人材を育成する。

2. 各種セミナー
 - (1) ファッショントレンドセミナー
テキスタイルトレンドを理解しモノづくりに活用するため、パリのトレンド発信企業ネリーロディ社による情報を広く提供する。(年2回)
 - (2) マーケットセミナー
アパレルマーケティング企業プレール社による店頭情報や最新コレクション情報などを提供し、消費者起点の商品開発を支援する(年4回)
 - (3) 技術セミナー
糸、製織・製編、染色・整理加工、アパレル、インテリアなどの新しい技術情報などを提供する。(年数回、技術センター共催)
 - (4) 新規採用者向けセミナー
繊維関連企業の新入社員を対象としたモノづくりの基礎的技術情報を提供する。
3. 学生のための人材育成
 - (1) 翔工房
ファッション産業の次代を担う学生のアイデアと「FDC匠ネットワーク」の熟練の技術者とのコラボレーションにより、洋服づくりにおけるイメージを具現化する企画力・表現力を養う。また、工場での具体的な技術指導による生地づくりを体験することで、素材の特徴や各工程の重要性を学び、将来尾州産地に関わりの持てる人材を育てる。
 - (2) インターンシップ事業
大学等の要望に応じてファッション産業を学ぶ学生をFDCで受け入れ、地場産業の魅力を伝え、将来尾州産地に関わりの持てる人材の確保を図る。
 - (3) 学生産地研修会

ファッション産業を学ぶ学生を募集し、1泊2日で素材講座や工場見学を実施するなど産地の魅力を伝え、将来尾州産地に関わりの持てる人材の確保を図る。

(4) 素材講座

大学等の要望に応じて学校への出張講座を開催し、ファッション産業を学ぶ学生に素材の重要性、産地の魅力を伝え、将来尾州産地に関わりの持てる人材の確保を図る。

4. 尾州の匠 ものづくりリレー事業

尾州産地で将来テキスタイルデザイナーや産地企業への就職を目指す若者（学生含む）を対象に、織布工場などを借り上げ、生地づくりのための機械操作など実践的なトレーニングを実施し、試作開発を行いながら、尾州の技術を後世に引き継ぐ仕組みを構築する。

PROMOTION（ビジネスチャンスの創出）

プロモーション事業

1. 東京展（BME）の開催

公募によりテキスタイルメーカー等でチームを結成し、トレンド情報などをもとに各企業独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる企画力や技術力を磨き、尾州でしかできない商品開発を、年2回秋冬・春夏用の見本製作として支援する。また、ファッション・ビジネスの中心である東京において商談を目的とした産地展（尾州マテリアル・エキシビション（BME））を開催し、その開発見本を中心に尾州オリジナルテキスタイルの発信と販路拡大を推進する。4月と10月の年2回、会場はテピア（東京都港区北青山2-8-44）。4月は整理加工企業との初の合同展を検討し、10月は尾州・ヤーン・フェア（BY）と併催する。

1. 海外販路開拓支援事業

公募によりテキスタイルメーカー等でチームを結成し、ビジネスのグローバル化を推進するため、欧州（ミラノウニカ展（7月））、アジア（インターテキスタイル上海展（10月））、米国（ル・スーク（マッチングサイト）（年間））での展示会等に参加し、世界的に評価の高いメイド・イン・ジャパンによるテキスタイルの強みを活かし、海外の販路開拓を目指す。
*ミラノウニカ *上海 *ル・スーク

2. 尾州トータルイメージアップ活動

(1) 産地アピール事業+2A（アピール・アミューズ）事業

尾州の認知と存在価値を高めるためのHPとプロモーション動画を制作する。エコ、エシカル、サステナブルをキーワードに研究を進める。HPやFB、繊維振興協会会員（業界団体、企業、学校、個人）向けのWEBマガジン「テキスタイル&ファッション（T&F）」のほか、展示会来場者なども含め情報発信の範囲を広げる。また、3P2A事業の2A事業について、引き続き各地域で手織教室を開催するなど、体験型イベントを充実させ、3P事業と関連付けながら効果的に進める。

(2) 製品化推進事業

ジャパン・テキスタイル・コンテスト（JTC）事業を支援し、優秀作品などを活用したアパレルデザイナーとの継続的な関係強化や川下企業との尾州素材による製品開発を図るなど、製品化による一般消費者へのアピールを強化する。

(3) 産地活性化支援事業

産地活性化を目的とするグループ等の活動に対して支援する。

*匠ネットワーク *尾州産地を考える会

貸館事業

使用料の2～3割値上げとともに、関係各所へPRを図り稼働率の向上を図る。